

七つの海

JJ1SXA/池

七つの海という言葉は子供のころから聞いたような気がするが、具体的な知識は何も無い、そこで今回調べて見ることにしたと言っても、ほとんどWikipediaに記載の内容です。

七つの海とは、「(既知の)全世界の海」を表す言葉であり、具体的な7つの海域を数え上げることもあるが、どの7つを数えるか、また、実際にどの範囲が「全世界」とみなされるかは、地域と時代によって異なるとのことだ

全世界の海はいくつかの海洋に分かれる、現在公式には、IHOにより66の海洋に分けられている、国際水路機関(International Hydrographic Organization, IHO)は、1967年に採択された国際水路機関条約に基づき、海図などの改善により航海を容易かつ安全にすることを目的に設立された国際機関で、本部所在地はモナコだ。

IHO は大洋水深総図の作成に参画している、世界の海域の境界と名称を記載した「大洋と海の境界」の編集・出版も手がける、これらの出版は英語、フランス語、スペイン語で行われている。

中世アラビア人は、彼らが帆船で航海した全ての海を7つに数え上げた、これが本来の「七つの海」であると言える、大西洋、地中海、紅海、ペルシャ湾(アラビア湾)、アラビア海、ベンガル湾、南シナ海だ。

中世ヨーロッパ人は、多少異なる範囲を七つの海と呼んだ、大西洋、地中海、黒海、カスピ海、紅海、ペルシャ湾(アラビア湾)、インド洋が七つの海だ。

大航海時代になり初めて、「七つの海」の範囲は実際に全世界になった、大西洋、地中海、カリブ海、メキシコ湾、太平洋、インド洋、北極海(北氷洋)で、ようやく全世界になったのだ、大航海時代は、15世紀半ばから17世紀半ばまで続いた、ヨーロッパ人によるアフリカ・アジア・アメリカ大陸への大規模な航海が行われた時代で、主にポルトガルとスペインにより行われたようだ。

現代は、次のように数えることが多い、全て大洋であるため、「七つの大洋(七大洋)」とも呼ばれる、北大西洋、南大西洋、北太平洋、南太平洋、インド洋、北極海(北氷洋)、南極海(南氷洋)だ。

大西洋は、ヨーロッパ大陸とアフリカ大陸、アメリカ大陸の間にある海だ、大西洋は、南大西洋と北大西洋とに分けて考えることもある、おおまかに言うと、南大西洋はアフリカ大陸と南アメリカ大陸の分裂によって誕生した海洋であり、北大西洋は北アメリカ大陸とユーラシア大陸の分裂によって誕生した海洋である。

南太平洋とは、太平洋の南側、一般的に赤道以南のこと、日本において、南洋諸島以南のこと。

北太平洋とは、太平洋の北半分、技術的には赤道よりも北の太平洋のことだが、イメージとしてはオホーツクとかアリューシャンあたりの冬の海を連想されることが多い、北米大陸とユーラシア大陸の間に広がる海域のことだ、こんな解説を眺めていると、日本海という名前が出てこないのが気に入らない、幼い軍国少年の知識では、日本海は当然七つの海の一つだと思っていた、海洋国日本の海が七つの海に入っていないのは文明の違いか？日本海は私が生まれ育った故郷の海だ、「日本海」を「東海」などとはふざけるな。